

議題（3）一色地区における乗継拠点の整備について

1. 概要

一色地区には、東西に「ふれんどバス（名鉄バス東部株）」、南北に「路線バス一色線（名鉄東部交通株）」が運行しているが、バス相互の乗継可能な拠点がなく、どこに行けばバスを利用できるかわかりにくいいため、地域生活拠点や乗継拠点としてバスセンター機能を整備し、乗継利便性を向上する。

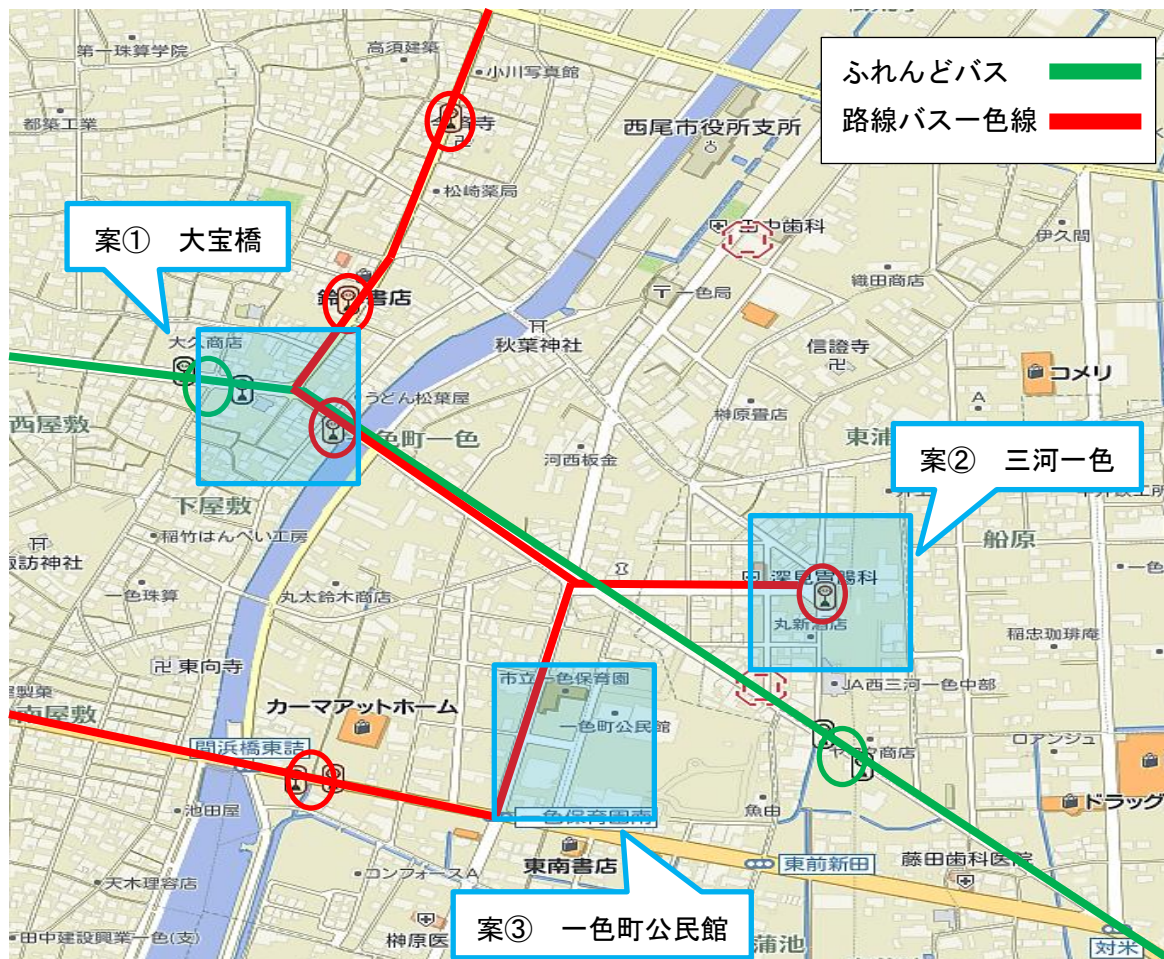
【西尾市地域公共交通計画 事業②-2：バスセンターの整備】

2. これまでの経過

当協議会において、図1の案①～③の3箇所を乗継拠点の候補地とし、市役所一色支所の移転を含む公共施設再配置事業の状況を確認しながら検討を進めることとした。

3. 公共施設再配置事業

公共施設再配置事業により、老朽化が進んでいる現在の一色支所庁舎が解体され、平成29年度中に一色町公民館に支所機能が移転することとなっており、一色地区の行政サービスの中心拠点となる予定である。



【図1】

4. 検討案

図2のとおり、案③の一色町公民館付近を一色地区における乗継拠点とすることにより、ふれんどバス及び路線バス一色線相互の乗継を可能とする。

また、現在検討中の一色地区新規バス路線についても、一色町公民館を発着点とする検討を行っており、一色地区の行政サービスの中心拠点となる一色町公民館から一色地区内の全てのバス路線への乗車が可能となるようにする。

5. 今後について

平成29年10月ごろの変更に向けて、各路線の運行事業者等との協議を進め、停留所の位置等の詳細について決まり次第協議会への報告を行う。



【図2】